

セントター通信

二十歳を迎えて



令和6年伊丹市二十歳の祝典実行委員会
委員長(北中学校出身) 高山 和士

二十歳を無事に迎えられたことを嬉しく思うと同時に、今まで支えてくれた母親、先生、地域の方々、関わってきたすべての方への感謝の思いでいっぱいです。この場を借りて感謝を申し上げます。

二十歳を迎えるにあたって、この約二十年間を振り返ってみることにしました。その中で私の人生が変わったなと思う時があったのでその時のことについて書くことがあります。

私は中学生のころまで自分の意見をあまり持たず、周りに合わせて過ごしていました。中学3年のころ高校を選ぶ時も、初めは周りの友達が進学する高校に理由もなく進学しようと思っていました。将来の夢もあったのですが、それまで自分の意見など表に出したことがなかった当時の私は、また周りに合わせる選択肢をとりました。

その当時通っていた塾の先生に高校を選んだ理由を話したときに言われた「そんな人生楽しいか」という言葉で私の人生は変わりました。この言葉を聞いて自分の人生を楽しくするために挑戦しようと思い、夢のために進学する高校を変えることを母親、学校の先生に意を決して話しました。自分の意見を口にするのは初めてだったので不安でいっぱいでしたが、想像していたよりもあっさりと背中を押してくれました。それからもその思いのもと挑戦を続け、今の私があります。

今も私は当時言葉をかけてくれた先生のような人生を変えられる人になるために挑戦を続けています。これからも挑戦を続け、何十年後かに人生を振り返った時に後悔の無いように、これから的人生を歩んでいこうと思います。

最初にも述べましたが私はこれまで、本当にたくさんの方たちに支えられ成長してきました。二十歳になり大人の一員として、これからは、私が次の世代を支えられるようにしたいと思います。

伊丹市少年補導委員 管外研修

12月5日(火)、少年愛護センター職員2名と伊丹市少年補導委員33名が少年補導委員としての資質向上と補導活動充実のため、播磨社会復帰促進センターを訪問し研修を深めました。職員の方から、施設の設立趣旨や概要などについて説明をうかがうと共に、施設内を見学することもできました。

受刑者の社会復帰を支援するために、様々なプログラムが組まれていることも知りました。それぞれに適する支援プログラムを修めて社会復帰していく受刑者を地域で受け入れていくことの意義について多くの学びがありました。



冬季全市一斉愛護パトロール

12月7日(木)、伊丹市PTA連合会主催で、冬季全市一斉愛護パトロールが行われました。主に子どもたちを犯罪から守ることと地域社会への啓発を目的としています。本部を少年愛護センターに置き、職員も参加し、900人規模でのパトロールとなりました。

パトロール活動の中で、喫煙していた生徒がパトロールの方々を見て、行為をやめるという成果があったほか、各校区での危険個所の確認がされました。こうした機会に、日頃何気なく通り過ぎてしまいがちな所にもより多くの大人の目で、子どもたちの安全や安心へと繋げていきたいものです。

ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

青少年を守り育てるための学習支援事業

A photograph showing a large room filled with rows of desks and chairs, occupied by many people who appear to be attending a formal meeting or a professional development seminar. The room has a modern feel with large windows in the background.

12月8日(金)、川西市アステホールにて、阪神北(川西市・宝塚市・三田市・伊丹市)ブロック少年補導委員対象の研修会が開催され、本市からは15名の参加がありました。講演では実例をもとに、家庭や学校、地域の子どもたちへの関わり方にについての研修を深めることができました。

演題：救えたはずの命から託された願い
～未来のあなたが見たい。あきらめないで～
講師・垣岡昌樹本郷生活安全部少年課

講師：福岡県警察本部生活安全部少年課
少年健全育成室課長補佐 安永 智美 様

繁華街特別補導

12月22日(金)、イオンモール伊丹昆陽にて、伊丹(2名)・笛原(7名)・花里(6名)各ブロック少年補導委員とセンタ一職員(2名)で繁華街特別補導を実施しました。



実施時間帯は日没後の17時～18時でしたが、フードコートやゲームコーナーにおいて子ども達の姿が見られたので、帰宅を促す声かけをしました。過去には喫煙所やトイレ等で問題行動があったようですが、ここ最近はそういういた行為はなくなっているということです。

12月補導活動		幼児 小学生	中学生	高校生 その他	大人
-暫定値- 12/22 現在					
あいさつ		2130	183	79	423
声かけ/会話等		332	46	14	72
(内)	遊びに関すること	0	0	0	0
問題	交通に関すること	0	1	3	13
行動	その他	2	0	0	0
電話相談	4件	有害図書回収状況			
来所相談	2件	有害図書	5冊	6冊	5冊
メール相談	0件	有害AV	1個	2個	5個

子どもと保護者のためのなやみ相談窓口

072-770-8742

（～銀座）245（～新橋）111（銀座今ラ）220（銀座今ラ）

來而相談> (票子約) 072-780-3540

～金曜日（年末年始・祝日を除く） 10:00～17:00

特征：单极性，UPG的负极是正极，正极是负极。

自ホスト

白ポスト設置場所

有志な図書・雑誌
DVD 等はこの
ボストに入れて下さい

ひょうご防犯ネット情報 (12/1~12/25掲載分)

(12/1~12/25 揭載分)

日 時刻 場所(事案) 概要 一行為者確保・警告等があったものには☆印一
23日 17:40 荒牧南3(不審者) 徒歩で通行中で通行中の男子小学生に対して、男が走って近づいてきた。小学生と一緒にいた母親が早足で逃げると、しばらくつきまとった。

＜1月の主な行事＞

- 5(金) 伊丹市少年補導委員連合会
役員会・定例理事会

6(土) 伊丹市少年育成協会 新年交歓会

10(水) 広報啓発活動・一斉補導

26(金) 伊丹市少年補導委員 人権全体研修会

26(金) 有害図書回収



(隨時)	街頭補導活動	(各小学校区)
	中学校区内補導活動	(各中学校区)
	電話・来所・メール相談	(愛護センター)

* 「センター通信」へのご意見ご感想は
伊丹市立少年愛護センター（℡ 072-780-3540）まで